

令和2年10月9日

関係各位

(公社)日本ウエイトリフティング協会
専務理事 小宮山 哲雄

令和2年度第80回全日本・第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会開催について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、本協会の事業にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、標記大会につきましては、本年6月東京都での開催を予定しておりましたが新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催を延期しておりました。感染の収束が見通せない中ではありますが、歴史ある大会を途切れさせないよう関係各機関と調整を重ねた結果、別紙要項のとおり開催地を新潟県に変更し、実施する運びとなりました。コロナ禍での開催であり、参加者、競技役員をはじめ関係者の健康と安全を守るため、例年どおりの実施とは異なり、規模の縮小や健康観察など下記の制約を設けての開催となりますので、趣旨をご理解いただき大会への参加及び大会運営へのご協力をお願いいたします。また、関係者への周知方よろしくをお願いいたします。

なお、今後の情勢により内容が変更される場合がありますのでご承知おきください。

記

- 1 大会規模の縮小。(密を避けるため、参加選手及び役員数を削減する。)
 - ・出場選手を半減する
 - ・会場を競技中心で設営する
- 2 セコンドの人数制限。
 - ・セコンド数を制限する。(1選手2名まで、1名増すごとに1名増)
- 3 会場への入場者制限。(無観客試合)
 - ・宿舎、会場への入場は選手及びセコンドのみとする。
 - ・事前登録者以外は入場できない。
- 4 PCR検査の実施。(選手・セコンド及び大会関係者)
 - ・出場承認者は、JWA指定のPCR検査を受け、陰性者のみ出場を許可する。(検査費用は参加料内で徴収。ただし検体の送料は個人負担とする。)
 - ・セコンドは、PCR検査の陰性者に限る。
希望者には同検査を斡旋する。(1名8,800円+検体返送料個人負担)
 - ・PCR検査の詳細については、出場承認者に直接連絡する。
- 5 健康観察票を提出。
- 6 参加者の指定宿舎への宿泊。
 - ・出場選手及びセコンドは、健康観察の観点から会場の「ニューグリーンピア津南」に前泊を原則とする。
 - ・大会の関係者のみの宿泊となるため、通常営業と異なる対応になります。部屋割りについては一任とする。客室は、シングルルームはなくツインや10畳和室等であるが、1室1名を希望する場合は対応する。基本1室2名とする。但し部屋数に限りがあるので選手優先とする。
 - ・宿泊の詳細は、宿泊要項を参照する。
 - ・宿泊の予約開始は11月16日(月)出場選手決定以降とする。
- 7 新型コロナウイルス感染対策マニュアル及び新たな生活様式に沿った運営を行う。
- 8 感染症対策のための特別ルールについては、追って連絡する。